



学生の発想を市政に生かす

インターンシップ政策提言優秀賞表彰

総社市役所でのインターンシップを終えた大学生から提出された政策提言の中から優秀賞を選定。11月27日と28日に、市役所で表彰しました。

表彰されたのは、金谷佑実さん（作陽音楽短期大学2年）の消防団活動を通じて災害予防意識を高める「一般市民への災害予防意識を高める取り組み」。小合沙朋さん（くらしき作陽大学3年）の総社観光大学のPR方法やイメージを改善する「総社観光大学について」。長谷川真優さん（くらしき作陽大学3年）のくらしき作陽大学音楽学部の学生を中心にミニコンサートを開催する「市役所セントラルロビーの有効活用」。中川北斗さん（岡山県立大学4年）の総社市バリアフリーマップを作成し、ホームページに掲載する「総社市に住む人が気軽に安心して外出できるような街づくり」です。

市では、これらの提言の実現に向け具体化していきます。



表彰された金谷佑実さん、小合沙朋さん、長谷川真優さん（写真上の左から）、中川北斗さん（写真左）

ミニフォト

吉備路の遺跡を巡る



古墳の石室で職員の説明を受ける

「秦の郷」歴史遺産史跡めぐりが11月16日に開催され、約100人の歴史ファンが吉備路の歴史遺産に触れました。栢寺廃寺跡や金子石塔塚古墳、大塚古墳などを見学。職員らの説明に熱心に聞き入り、知識を深めていました。

障がい者が安心して暮らす



障がい者が作ったパンを販売

ハートフルそうじゃが12月6日、総合福祉センターで開催されました。障がい者が作った物品の販売などが行われ、訪れた人は障がい者千人雇用事業の広がりや、障がい者が安心して暮らせるまちづくりに理解を深めていました。

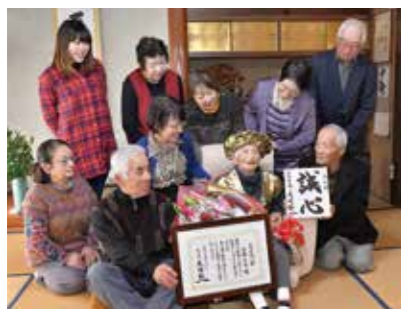
いつまでも健康でいよう



やよい広場を歩く参加者

介護予防サポーターを養成する講座の一環として11月21日、ノルディックウォーキング体験が行われました。参加者はポールの使い方や歩き方の指導を受け、やよい広場や作山古墳を巡るコースを元気に歩いていました。

100歳おめでとう



家族に祝福される若林さん

若林千年さん（清音三因）が12月1日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。歌うことが趣味だという若林さん。長寿の秘訣は、好き嫌いせず1日3食欠かさず何でも食べることだそうです。

おいしい餅がつけるかな



カいっばい餅をつく

神在幼稚園幼年消防クラブのもちつき大会が11月26日、神在幼稚園で行われました。毎年恒例となっている大会は、今回で31回目。30人の園児が、重たいきねを使い懸命についた餅に舌鼓を打っていました。

男女がともに輝ける社会に



講演する安藤哲也さん

男女共同参画フォーラム in そうじゃが11月22日、総合福祉センターで行われました。約150人の参加者は、NPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤哲也代表理事から父親を楽しむコツや子育ての楽しさを学んでいました。



幻想的な総社の夜を演出

井山宝福寺、備中国分寺五重塔ライトアップ

11月14日から16日までの3日間、井山宝福寺がライトアップされました。深まる秋の闇のなかから、色づく木々や仏殿が約80基の照明に照らし出され浮かび上がると、訪れた人の歓声が伽藍に響きました。

また、12月10日からは備中国分寺五重塔のライトアップを開催。輝く五重塔を3月31日（火）までの毎夜見ることができます。

方丈から宝福寺の伽藍を望む（写真上）。ライトアップされた備中国分寺五重塔。訪れた人の目をくぎ付けにしていた（写真右）



市民の足 110歳を祝う

吉備線開業 110周年記念セレモニー

1904年の開業から110周年を迎えた吉備線の記念セレモニーが、11月15日にJR総社駅で行われました。鉄道ファンや関係者ら約50人が来場。市民の足 吉備線の節目を祝いました。

記念のヘッドマークを付けた特別列車が総社・岡山間を運行。総社駅前では、「ママ鉄プロガー」の豊岡真澄さんと、鉄道ファンとして知られる芸能マネージャー南田裕介さんのトークショーや、クイズ大会、ミニSLの乗車体験なども行われ、家族連れらでにぎわっていました。



JR総社駅に到着した110周年記念のヘッドマークを付けた特別仕様車両。関係者や鉄道ファンらに迎えられた

新鮮な農産物を買求める



茅野市産のリンゴが大人気

秋の収穫祭と感謝の日が11月23日、サンロード吉備路で開催されました。総社市産の新鮮な野菜や花、加工品、姉妹都市の長野県茅野市産のリンゴなどを販売。旬の味覚を味わおうと多くの人長い列をつくっていました。

領事館での手続きを総社で



パスポートなどの更新を行う

在名古屋ブラジル総領事館で行うパスポート申請などの手続きが総社でできる、移動ブラジル総領事館が11月29日と30日、清音公民館に開設されました。中四国から約350人のブラジル人が手続きに来場していました。

親子で音楽に触れる



楽器の音色に合わせて踊る

音楽で親子が交流する大切さを伝えようと、親子で楽しむ音楽会が11月23日、岡山県立大学で開催されました。岡山フィルハーモニック管弦楽団のクラシック音楽の演奏に、約530人の親子連れららは感動を共有していました。